



6月12日、ファミリーセンター大ホールで「青少年を育てる会」が行われました。この大会は次代を担う青少年を心身ともにたくましく、人間性豊かな青少年に育てようと毎年開催されているものです。

大会では優秀団体や育成者の表彰、中高生代表8人による「少年の主張大会」、そして、田中旭泉さんによる筑前琵琶演奏会などがありました。

少年の主張には、八百津中学校から伊藤名未さん（3年）都竹晴子さん（3年）市岡祐希さん（3年）貝川ひかりさん（3年生）が、東部中学校から館林優奈さん（3年）各務穂奈美さん（3年）が、そして八百津高校からは柘植み奈さん（1年）蔵満文乃さん（2年）が登壇。災害から感じたこと、家族や自分自身などについて堂々と発表しました。

「今、私に出来ること」と題し、東日本大震災をきっかけに豊かすぎる日本に警鐘を鳴らし、思いやりの心をもち、今出来ることを少しずつでも実践していくことで日本が変われると訴えた、八百津中学校3年・市岡祐希さんが最優秀賞にみごと輝きました。

筑前琵琶演奏家 田中旭泉さん（八百津町伊岐津志石畑在住）。

昭和51年琵琶の収集家であった祖父の影響を受け、矢吹旭津美師匠に琵琶を習い始める。平成4年矢吹旭津美師匠他界、人間国宝国宝山崎旭萃師匠の直弟子となる。京都にて、いづ美會を主宰。琵琶奏者の登竜門となる「第30回琵琶楽コンクール」にて最年少優勝。文部大臣奨励賞、日本放送協会会長賞など受賞。平成5年 筑前琵琶日本橋会師範免状取得。平成7年大阪文化祭奨励賞受賞。平成8年咲くやこの花賞受賞。旭萃師匠の直弟子となる。平成11年フランス・ドイツ公演（NHKインターナショナル・フランス日本文化会館・ドイツ日本文化会館主催）平成13年拠点を京都から岐阜に移し、芸道の研鑽を重ねる。平成19年山崎旭萃師匠他界後、山下旭瑞師匠・箕浦旭声師匠に師事。四弦筑前琵琶も習い始める。

（田中旭泉さん右写真）



表彰のみなさん

- 敬称略 -

青少年団体表彰

八百津中学校 吹奏学部

青少年育成功労者表彰

永田勝彦（八百津） 柘植勝一（潮見） 大鋸ミチコ（八百津） 中村八重子（八百津）

青少年育成団体表彰

芦渡第一サロン 久田見地域見守りボランティア 和知地区子ども見守りボランティア